**職　歴　調　書**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 作成年月日 | 令和　　年　　月　　日 | | |
| ふりがな  氏名 |  | 生年月日 | 年　　月　　日生 |
| 住所 | 〒　　　－  電話番号 | | |
| 連絡先 | 連絡先名  電話番号 | | |

※連絡先については、選考日時の確認等で連絡させていただくことがありますので、御了承願います。

* 以下の各項目を詳細に記入してください（紙幅が不足する場合は、別紙に記入していただいても結構です。）。

|  |
| --- |
| 職歴及び訴訟活動歴〔職務内容ごとに期間を明記の上、時系列で整理し、ポスト名、そのポストでの具体的な業務内容や役割及び訴訟活動歴を記入例に従って記入してください。なお、訴訟活動歴については、漏れなく記入してください。〕 |
|  |
| 労働事件に関連する実績〔訴訟、労働審判などの種別ごとに整理し、記入例に従って記入してください。前記職歴及び訴訟活動歴欄にも記載があるものは、【再掲】と記入してください。〕 | |
|  | |

|  |
| --- |
| 職務上、生かせる資格免許・能力 |
|  |

|  |
| --- |
| 志望動機 |
|  |

|  |
| --- |
| これまでの職務での成果（成功事例等） |
|  |
| 最近の労働問題で関心を持ったこと及びそれに対する法的見地からの考え・意見 |
| 【関心を持ったこと】  【法的見地からの考え・意見】 |
| 東京都労働委員会事務局において取り組みたいこと |
|  |

|  |
| --- |
| その他、自己ＰＲ |
|  |

* その他

|  |
| --- |
| この採用情報をどうやってお知りになったか |
|  |

※職歴及び訴訟活動歴欄記入例

|  |
| --- |
| 職歴及び訴訟活動歴〔職務内容ごとに期間を明記の上、時系列で整理し、ポスト名、そのポストでの具体的な業務内容や役割及び訴訟活動歴を記入例に従って記入してください。なお、訴訟活動歴については、漏れなく記入してください。〕 |
| ■平成24年4月　○○法律事務所弁護士（弁護士15人、事務スタッフ20人）  　●平成24年4月　企業法務から個人依頼案件まで多岐にわたり担当  　●平成25年3月　主に企業法務を担当  （平成25年4月～平成26年11月）○○株主代表訴訟原告（被控訴人）代理人（高裁判決）  （平成27年7月）　論文「○○○○」発表（掲載紙「○○○○」○○○号）  （平成27年12月～平成28年10月）○○セミナーのサブリーダーとして企業買収に関する法的問題を研究  （平成29年２月～10月）　未払賃金請求訴訟事件被告代理人（高裁決定）  ■平成30年4月　○○法律事務所所長（弁護士2人、事務スタッフ3人）  　●平成30年4月　主に企業法務を担当  （平成30年9月）　電子商取引に関する法律相談を始める。  （令和元年5月～令和2年6月）○○仮処分請求事件債権者代理人（高裁決定）  （令和3年5月）　コーポレート・ガバナンスに関する法的問題を研究  （令和3年10月～令和5年2月）○○株主代表訴訟控訴人代理人（高裁判決）  ▲令和5年4月　○○株式会社コンプライアンス推進室室長（従業員数350人）  　●令和5年4月～　主にコンプライアンスに関する業務全般を担当  　（令和5年7月）役員・管理職向けのコンプライアンス推進研修を実施 |

※労働法関連事件の実績の記入例

|  |
| --- |
| 労働事件に関連する実績〔訴訟、労働審判などの種別ごとに整理し、記入例に従って記入してください。上記職歴及び訴訟活動歴欄にも記載がある場合は、【再掲】と記入してください。〕 |
| 【訴訟】  【再掲】（平成29年２月～10月）　未払賃金請求訴訟事件被告代理人（高裁決定）  【労働審判】  （平成30年１月～３月）　地位確認（解雇）　会社側代理人（和解）  【不当労働行為救済申立て】  （平成30年４月～10月）　不利益取扱い及び不誠実団交　被申立人代理人（和解）  【その他】  （令和3年５月～10月）　団体交渉対応　会社側代理人 |